



# 下関北高校だより

(令和4年5月20日発行)

山口県立下関北高等学校

〒759-5511 下関市豊北町滝部 1003 番地  
TEL (083) 782-0023 FAX (083) 782-0183

高校生活の様子は下関北高校HPでも紹介しています。  
<http://www.shimonosekikita-h.ysh21.jp>

## 第44回北高吹奏楽部スプリングコンサート

本校吹奏楽部が3月20日(日)に本校体育館を会場として北高吹奏楽部スプリングコンサートを行いました。日頃の部活動での練習成果の発表の場として、毎年実施しているコンサートで、今回が44回目となります。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、吹奏楽部員の保護者と関係生徒のみに案内をすることとなりましたが、約40名の方に鑑賞していただきました。



第1部では「センチュアリ」、「ki・mi・ni・mu・chu」、「小さな恋のうた」、「平成ドラマ・テーマ・コレクション」、「花は咲く」の5曲が、第2部では「名探偵コナン メインテーマ」、「ジブリ・メドレー」、「恋、弾けました。」、「ファミリーアニメ・コレクション」の4曲が演奏されました。自然と拍手が沸き上がり、心温まるコンサートとなりました。最後にアンコール曲の「学園天国」でフィナーレを迎えました。



当日は天候にも恵まれ、スプリングコンサートの文字どおり、春を告げるコンサートとなりました。お越しいただいた皆様ありがとうございました。

## 対面式を実施しました。

4月11日(月)に上級生が1年生を歓迎する対面式を行いました。対面式では、校長の挨拶の後、在校生を代表して、生徒会長の松野健伸さんが、入学のお祝いと充実した高校生活を過ごすために「高校生活で苦しいことがあれば先輩方を頼ってください。またいろいろなことに挑戦してください。」と歓迎の言葉を述べました。また、新入生を代表して松永杏さんが、対面式を開いていただいたお礼の言葉と「下関北高第5期生としての自覚をもって、友と協力しながら、新たな時代を切り拓いていきたい。」と高校生活の抱負を力強く述べました。



対面式で初めて下関北高校の生徒全員がそろいました。スクールスローガン「One for All; All for One」のもと、これからの一年間、一体となって学校を盛り上げていきましょう。



## 部活動紹介を実施しました。

4月11日(月)に上級生から新入生に向けて部活動紹介が行われました。運動部【硬式野球、サッカー、バレーボール(女)、ソフトテニス(男・女)、陸上競技、相撲、テニス(男)】、文化部【吹奏楽、JRC、総合文化】の10の部活動と生徒会執行部が活動を紹介しました。

今年度は2年生も全員、部活動紹介に参加し生徒会執行部の上手な進行で、とても盛り上がりました。各部とも一人でも多くの新入部員を獲得しよう、実演やコントを交えるなど様々な趣向を凝らしていました。



## ■ 「豊北高校OBゴルフ会」より御寄付をいただきました。

4月18日(月)、「豊北高校OBゴルフ会」(豊北高校の卒業生のみなさんでつくっておられる団体で現在約60名の会員の皆様が所属しておられます。)から、代表の恒富英雄様(豊北高校第13期)と山本浩二様(豊北高校第24期)が来校され、寄付金を和泉屋紀之校長に手渡されました。

「豊北高校OBゴルフ会」は長年多くの会員の方が活動されています。昨年度角界入りした相撲部の谷本誠一郎君と朝の登校時に挨拶を交わしていた話や全国高等学校野球選手権山口大会に向けて練習している野球部に対して「活躍を期待している。今年は応援に行きます。」と、お言葉をいただきました。いただいた御寄付は、子どもたちの教育活動や部活動運営の補助として大切にに使わせていただきたいと思います。

「豊北高校OBゴルフ会」の皆様、お心遣いいただきまして本当にありがとうございました。



## ■ 生徒総会を実施しました。

4月12日(火)の7限に、今年度最初の生徒総会が行われました。令和3年度生徒会費の決算報告、令和4年度生徒会費の予算案審議等の議事と並んで、今年度のチャレンジ目標が「日進月歩」に決まったことが報告されました。その際、執行部から全校生徒に対して「日進月歩とは絶え間なくどんどん進歩することを意味します。私たちも学校生活一日一日を大切に過ごすことで、日々成長することが大切になります。日々の授業や部活動に真面目に取り組むために、具体的な二つの取組を決めました。一つ目の取組は、朝学において、クラスごとに結果を集計、発表することにより、各クラスで切磋琢磨すると同時に、自分の成長のために毎日勉強することです。もう一つの取組は、執行部が挨拶運動や昼休みの巡視の際に、スマホの利用方法や服装などについて生徒自身で注意し合う取組です。自分の行動が全体に影響を与えることに考慮して行動しましょう。この1年間を良いものにできるかどうかは自分次第です。一日一日を自分の成長のために使って頑張っていきましょう。」と呼びかけられました。



生徒が主体的により良い高校生活を過ごすための取組が始まっています。



## ■ シャッターアートを設置

「地域に色を」をスローガンとして、高校生の元気とインスタ映える場所を地域に届けようと、シャッターアートを制作しました。地域に色があると町の活性化にもつながり、この絵を地域の方はもとより市外や県外の方に見ていただくことにより、豊北町の魅力を発信できるよう、4月13日(水)から豊北町滝部「いなむら寿司」横の国道沿いの空き地に展示しました。

制作に関わったのは、総合文化部 11名です。昨年度の1月から約2か月間、取り組みました。シャッターに大きく描いた羽は、前に立って写真を撮ると羽が生えているように見えるように工夫したもので、部員全員の手形でできています。ときにはペンキまみれになりながら、一生懸命完成させたので、多くの方に楽しんでいただけたらと思います。

最後に、シャッターアートの設置に当たり、ご協力くださった豊北地区まちづくり協議会、豊北木工の皆様ありがとうございました。このシャッターアートは豊北町内で行われるイベントにも貸し出される予定です。

